

大安寺報

第87号



曹洞宗 圓祥山大安寺
住職：長岡 俊成
〒039-4401
青森県むつ市大畑町
本町 80 番地
Tel 0175-34-2926
Fax 0175-34-6426
daianji2009@gmail.com
http://www.daianji.jp

名句・名言に学ぶ

木々たちが「冬はまだ庭にいる、まだ雪が降っている」と言おうとも、春はいる、私の心の中に春はいる。

(詩人 イワン・ヴァーゾフ)

厳しい冬がようやく終わりを迎えようとしています。境内の桜や梅の花芽もふくらみ、冷たい風の中にも、少しずつ春の気配が感じられるようになりました。外の景色はまだ寒さを残していても、いのちは内側から確かに春を準備しています。

私たちもまた、そのような力を内に宿しています。私たちが人間として生を受けたということは、仏さまと同じ心、「仏心」を与えられて生まれてきたということだと、大本山永平寺をお開きになった道元禪師は示されました。この仏心には、自分のいのちだけでなく、他の人びとやあらゆる存在を大切にしたいという思いが息づいています。けれども私たちは、「自分なんかには」「どうせ無理だ」と自らを卑下し、周囲の声に影響されて、その尊い心を見失いがちです。

しかし、仏教をお開きになったお釈迦さま、道元禪師、大本山總持寺をお開きになった瑩山禪師へと相続されてきた正伝の仏法は、坐禅の実践を通して得られた身と心のやすらぎこそが仏の姿であると教えています。

坐禅により実現する仏心に基つき、行住坐臥、すなわち歩くときも、とどまるときも、坐るときも、休むときも、日々の生活すべてを大切にすること。その積み重ねの中にこそ、人として生まれたこの世の価値があります。また、冬の厳しさが木々を鍛え、見えぬところで根を深く張らせるように、人もまた、試練に見舞われることにより、生き方を深め、心を磨くことで、より良き人間へと成長していくのです。試練は決して無駄ではなく、やがて大きな花を咲かせる力となります。

春は仏としての生き方は遠くにあるのではありません。私たちの内にある仏心を信じ、試練に向き合い、今日一日を丁寧かつ大切に生きるところに、すでに仏としての生き方が実現しているのです。

合掌

仏事

Q&A 第六十二回

Q. 家に仏壇を置いたらどのような心構えが必要ですか？

A. 仏壇は設置すれば、あとは何もしなくてもよいものではありません。そこにはご本尊さまであるお釈迦さまや道元禪師さま、瑩山禪師さまをはじめ、亡くなられた家族、ご先祖さまをお祀りしているわけですから、そのことを忘れずに、何をすべきか考えることが肝心なこととなります。仏壇の構造は様々な種類も見られますが、その多くは仏さまを祀る寺院の構造をそのまま縮小したものだといわれます。お寺の本堂内の丸柱やご本尊さまがすわる須弥壇、欄間の飾りなど、同じ構造を持つており、お花や供物なども同様にお供えすることから、「小さな寺院」と見なすことができます。自宅に菩提寺同様に仏さまがいらつしやるのですから、その仏壇に向かって毎日おつとめ、お世話をしていただきたいと思えます。日頃から手をあわせるのはもちろんですが、そこが清浄にされているかどうか、気を配ってつとめていたいただきたいと思えます。

出典：「仏事Q&A曹洞宗」(編：曹洞宗総合研究センター)

大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)

行事予告

花まつり

お釈迦さまの誕生をお祝いする恒例行事を開催いたします。どうぞお越しください。

○開催日：令和八年五月六日(水・振替休日) 午前九時～午後三時

○釈尊降誕会法要 午前十一時～(本堂にて) 甘茶かけ(本堂前にて)

※先着百名さまに、甘茶バック(お子さま向け)を進呈

○花まつりお茶会(大広間にて)

○チャリティーマルシェ

○奉納パフォーマンス

☆チャリティーマルシェ出店要項

・出店料：千円/区画：30×30程度※テント・椅子・机はご自身でご用意ください。

※屋外での実施を基本としますが、雨天時は会場が屋内に変更される場合があります。

※参加申し込みは、四月三十日(木)までに、メール (daianji2009@gmail.com)、Fax (0175-34-6426)、電話 (080-2042-8337) にて、「グループ名」「代表者氏名」「電話番号」「主な販売物」をご連絡ください。

各種講座のご案内(令和八年三月～五月)

◆「月例写経・写仏会」(予約不要) 日時：三月二十二日(日)、四月二十六日(日)、五月二十四日(日) 午後一時～三時

内容：ミニ法話と写経・写仏と茶話会 場所：中広間 参加費：五百円 備考：椅子席

◆「暁天坐禅会」(予約不要) 日時：四月五日(日)・十九日(日)、五月三日(日)・祝：十七日(日) 午前七時～八時十五分 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合

内容：禅語紹介と坐禅と法座 場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

◆「春季彼岸会法要」(本堂) ※同日午後一時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて

◆「令和八年三月十五日(日)午前十一時～」

◆「涅槃会法要」(本堂) 午前十一時～正午 ※お釈迦さまの入滅(涅槃)にちなみ、報恩感謝する法要です。

◆「令和八年三月二十日(金)春分の日」午前十一時～

◆「春季彼岸会法要」(本堂) ※同日午後一時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて

◆「令和八年五月六日(水)振替休日」午前十一時～

◆「釈尊降誕会法要」(本堂)

編集後記

春の到来とともに、お寺参りをしやすい時期となりました。裏面でもお知らせしましたが、この度お寺参りなどの際にご利用いただける休憩・交流スペースを開設しました。日常を離れた落ち着いた時間を是非大安寺にてお過ごしください。(住職)

次号のご案内 令和八年六月上旬に発行予定です。

お知らせ

青森県東方沖地震による墓石損壊について

ついで

大安寺境内において、昨年十二月八日に発生した青森県東方沖地震の揺れに起因する卒石のズレや転落が三十基ほど確認されており、雪解け次第、当寺より委託した石材店により順次修復作業を行います。念のため、ご自身で被害を確認した方は寺務所までお申し出ください。

【維持費納入について】

令和七年度分維持費(五千円)の納入がお済みでない方、また、お手元にゆうちょ銀行払込取扱票が届いていない方は、当寺までご連絡ください。(最終納付期限は令和八年三月三十一日です) なお、令和八年度分維持費関係書類は令和八年六月末から郵送もしくは各地区役員さんを通してお手元にお届けする予定です。

曹洞宗テレホン法話
曹洞宗務庁運営
0120-508-740
携帯の方は 03-3454-5410

曹洞宗テレホン法話
「心の電話」
東北管区教化センター運営
022-341-1531
「花は無心に咲く」
(3月21日～31日)
住職担当分

大安寺公式 LINE 登録者募集中!
各種行事のご案内のほか、ご法事の予約、仏事相談も承ります。